

2015年11月30日

韓国 S-OIL 社へのポリプロピレンおよびプロピレンオキサイド 製造技術ライセンス供与について

住友化学は、このたび、韓国 S-OIL 社と、ポリプロピレン (PP) およびプロピレンオキサイド (PO) の製造技術をライセンス供与することで合意し、契約を締結いたしました。

S-OIL 社は、韓国の蔚山市に日量 66.9 万バレルの能力を持つ石油精製コンビナートを有し、燃料、潤滑油および石油化学製品を主に生産しています。同社は、本年 9 月に重油を活用する日量 7.6 万バレル規模の流動接触分解設備を導入し、高品質ガソリンとプロピレン誘導品の生産設備を建設するプロジェクトへの投資を決定しました。新たに生産される誘導品は、住友化学が独自に開発した技術を採用する年産 40.5 万トンの PP、年産 30 万トンの PO などで、2018 年前半に完工の予定です。

住友化学の PP 製造技術は、当社千葉工場における運転実績に加えて、シンガポールなどの関係会社を含めた海外の企業にもライセンス供与し、多くのプラントで長期にわたる運転安定性を示し、高品質な製品を製造してきた実績があります。また、PO 製造技術は、当社が世界で初めて工業化に成功したクメンを循環利用するクメン法 PO 単産プロセスで併産物がなく、独自に開発した高性能なエポキシ化触媒と組み合わることにより、高収率で運転安定性に優れていることが特徴で、当社千葉工場やサウジアラビアの関係会社での運転実績があります。

住友化学は、今後も革新的な技術を開発し、技術ポートフォリオの拡充による競争力強化を目指すとともに、ライセンス活動を通じて、当社が長年の経験で培ってきた技術をグローバルに展開していくことで、世界の石油化学産業の発展に貢献してまいります。

以上

< S-OIL 社の会社概要 >

設立： 1976 年

本社： 大韓民国 ソウル市

C E O： ナセール・アル・マハシャー (Nasser D.Al-Mahasher)

主な株主： アラムコ・オーバーシー・カンパニー (AOC) 63.4%